

みんなと共に——

がんばろう!

東北鉄道協会



東北鉄道協会における令和4年度の活動報告 ～東北の鉄道を元気にする取り組み と技術力共有化事業等～

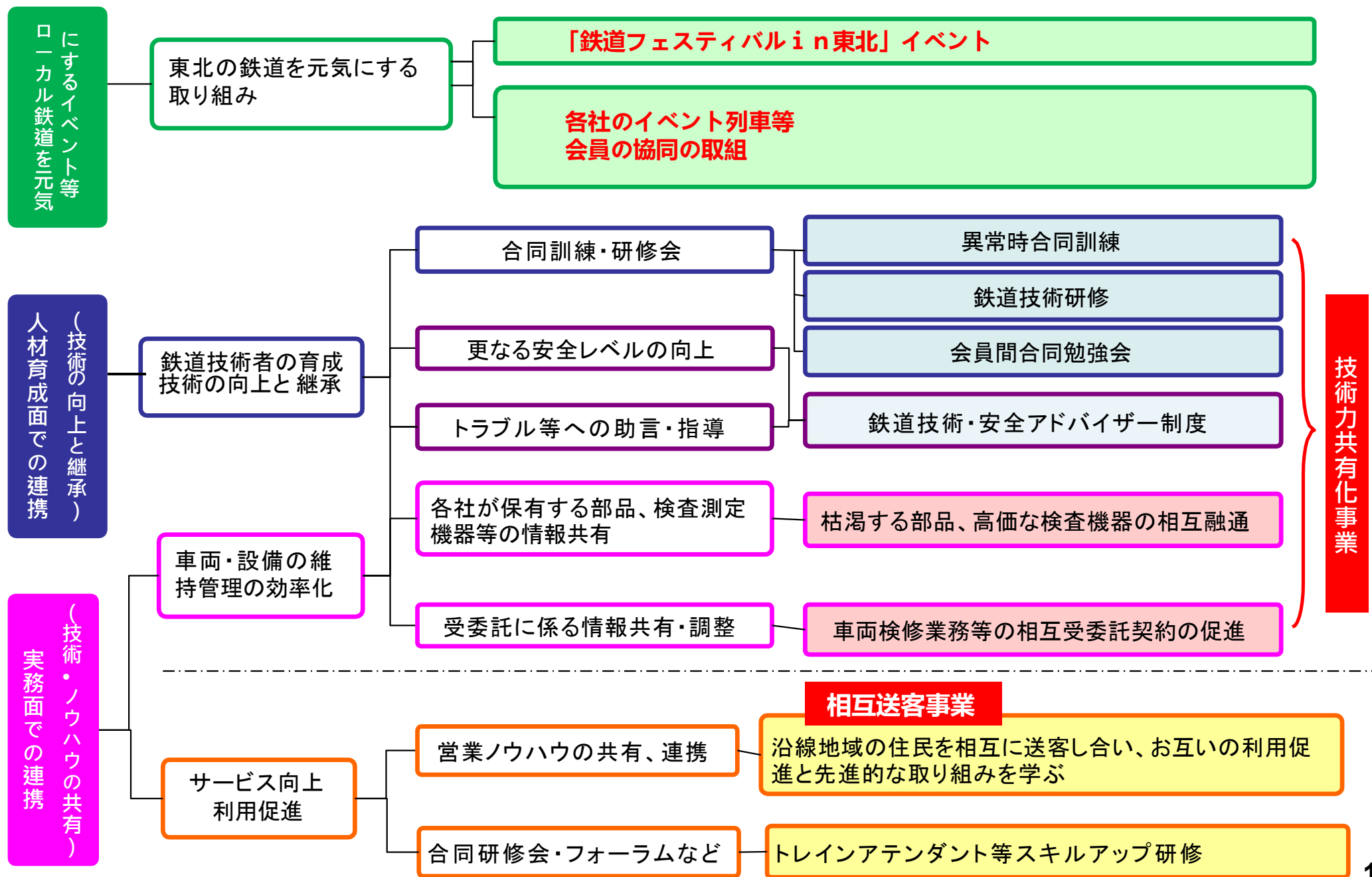
令和5年3月31日

国土交通省東北運輸局・東北鉄道協会

1. 東北鉄道協会が推進してきた「中小鉄道事業者連携プロジェクト（技術力共有化事業と相互送客事業）」は、平成21年10月、我が国の鉄道の発展に貢献した取り組みと評価され、「日本鉄道賞 地方鉄道技術連携賞」を受賞しました。
2. また、東日本大震災以降、東北鉄道協会が中心となって進めてきた「東北ローカル線 復興支援キャンペーン」は、平成23年10月、「日本鉄道賞 表彰選考委員会特別賞」を受賞しました。
3. 令和4年度はコロナ禍の3年目となりました。東北鉄道協会の各種取り組みは、感染症防止の措置を講じながら、積極的に取り組みました。ここでは、その取り組みの中から会員各社局の工夫によって実施された取り組みを掲載しております。

令和4年度における東北鉄道協会の取り組み（ねらいと全体像）

東北鉄道協会（民鉄・三セク鉄道事業者・公営19者で構成：会長 澤田長二郎 津軽鉄道代表取締役社長）では、**安全性の向上並びに東北の鉄道を元気に利用客の減少などの課題を克服**するため、**鉄道事業者間の連携**による幾つもの取り組みを推進しています。



東北の鉄道を元気にする取り組み（鉄道フェスティバル in 東北！！）

これまで沿線自治体やNPOと連携しながら、地域の生活に不可欠な生活の足として、或いは、観光客の誘客やおもてなしに力を注いできた東北のローカル線は、「鉄道フェスティバルin東北」をはじめとする様々なイベントを通じて、東北のローカル鉄道を元気にする取り組みを実施しています。

鉄道フェスティバルin東北

1. 開催日時

令和4年10月2日（日）

2. 開催場所

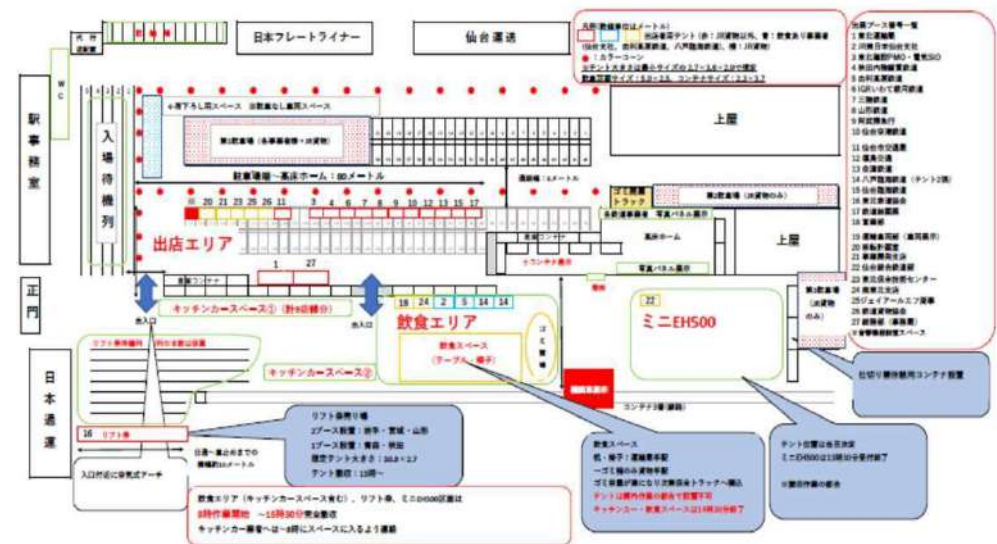
JR貨物/仙台貨物ターミナル駅

3. 主催者

東北地区「鉄道の日」実行委員会（東北鉄道協会も加盟）

4. イベントの内容

恒例の「鉄道フェスティバルin東北」において、東北の各鉄道会社による鉄道グッズや沿線物産品の販売等を実施。当日は鉄道ファンや家族連れを中心に約1万2千人が来場し大盛況でした。



会場見取り図



オープニング テープカット



鉄道会社の物販風景



東北の鉄道を元気にする取り組み（イベント列車など！！）

津 軽 鉄 道

◆ 芦野公園駅桜のライトアップ

4/22～5/4

芦野公園駅の桜並木をライトアップ。



◆ 太宰列車 6/17～9/30

列車内に地元出身の太宰治に関する手づくりの資料を展示。太宰ファンのみならず新しい発見も。



◆ 鈴虫列車 9/1～10/31

自社で生育した鈴虫を駅・車内に展示。お客様は車窓に広がる秋の風景と鈴虫の音色に津軽の秋の旅情に浸る。



◆ 夜汽車cafeBAR、客車シアター

9/24, 10/29, 11/26, 12/24, 1/28

津軽五所川原駅留置の旧型客車で飲食と生演奏、もう1両の車内では津軽鉄道のスライドや動画を上映。5回開催。

夜汽車cafeBAR



客車シアター



◆ ストーブ列車

12/1～3/31

旧型客車内の石炭ダルマストーブで暖をとり冬の津軽平野を走る冬の風物詩と言える列車。定番のスルメと地酒で車内は賑わう。



◆ チカチカ☆ビガビガ列車

12/11

車内にLED装飾を設置して運行。終点津軽中里駅では親子向けの貸切イベントを実施。



◆ 雪さくらのレールトンネル 12/30～3/31

芦野公園駅の桜並木をピンク色のライトで照らし、枝に積もった雪を桜のように演出する。



青い森鉄道

開業20周年記念共同企画の実施

■ 快速「青森・盛岡ライナー」の運行

7/16～18、9/17～19、23～25、10/8～10

開業20周年を記念し、IGRいわて銀河鉄道と共同で青森-盛岡間の直通臨時列車を運行（12日間24本運行）



■ 青森-盛岡間のおトクなきっぷの発売（デジタルチケットでも発売）

【発売期間】7/8～10/31

(1) 片道タイプ（盛岡割引きっぷ / 青森割引きっぷ）

青森→盛岡、盛岡→青森の普通列車（快速含む）が片道利用できるきっぷ

(2) フリーパスタイプ（もりもりフリーパス）
青森～盛岡間の青い森鉄道線全線とIGRいわて銀河鉄道線全線が2日間乗り降り自由となるきっぷ



目時～八戸間開業20周年記念イベント

■ 「ファミリーで乗ろう！ イベント列車」の運行 12/3

青い森鉄道開業20周年を記念した、ファミリー向けのイベント列車。電車内でお笑い芸人のトークライブや、鉄道のお仕事体験、ご当地アイドルのミニライブやお囃子披露など、催しを行い、盛り上げりをみせていました。



■ 酒のあで雪見列車の運行

2/4、5、11、12、18、19、25、26

三沢駅の最寄りにある「星野リゾート 青森屋」が主催する、青森の雪景色を眺めながら食事と地酒が楽しめる観光列車「酒のあで 雪見列車」を3年ぶりに運行（8日間、8本運行）



■ 道南いさりび鉄道と青い森鉄道の相互グッズ販売・ポスター掲示

3/1～

津軽海峡交流圏にある道南いさりび鉄道と当社が、連携・協力し、互いの地域の交流活性化等の一環として、委託販売契約を締結しました。当社のグッズは五稜郭駅内の売店で、道南いさりび鉄道のグッズは浅虫温泉駅構内「モーリーズカフェ」で販売しています

東北の鉄道を元気にする取り組み（イベント列車など！！）

八戸臨海鉄道

★ディーゼル機関車運転体験会

4/24、5/29、6/26、7/24、9/11、
9/25、10/30、11/27、3/5

『鉄道コンテナ輸送に興味をもていただく』ため、八戸貨物駅構内にてディーゼル機関車運転体験会をこれまで12回開催。約1時間、運転体験や機関車との記念撮影。将来は運転士になりたいという夢を持つお子様と親子での参加、遠くは山口県からの参加もあり、日本全国の鉄道ファンの皆様からご好評頂きました。※令和4年度は、延べ100名弱参加



三陸鉄道

●花見ガキ列車 4/7

宮古市特産の春が旬の花見ガキを津軽石駅にてお振る舞い 臨時列車は満席



●プレミアムランチ列車 春

5/14～6/26までの土日祝

宮古発久慈行き お座敷車両にて運転。瓶ドンも食べられて旅行割引も適用で利用者多数

プレミアムランチ列車春号



●三陸鉄道 夜行列車 さんりくあさかぜ号

9/17～9/18

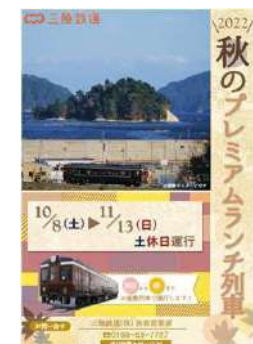
三陸鉄道 リアス線盛～久慈163kmを「あさかぜ」の名を冠した列車で一晩かけて走破する



●プレミアムランチ列車 秋

10/8～11/13までの土日祝

宮古発盛行き 秋の三陸をお食事を楽しみながら南下する列車



●洋風こたつ列車

12/10～2023/2/26までの
土日祝

宮古発盛行き レトロ車両にこたつを取り付け運転 社員・沿線市民ガイドによるご案内付



●初日の出号(久慈発・盛発) 2023/01/01



●こたつ列車

12/10～2023/3/26
までの土日祝

すっかり三陸地方冬の風物詩として定着した「こたつ列車」！「なもみ」が車内に突然現れると車内は大盛り上がり！



三陸鉄道

●ナイトジャングルトレイン 7/9・8/12

鹿による輸送障害を逆手にとった若手運転士考案のイベント列車 車内から30頭以上のシカを確認！



●さんてつ×かいけつ ゾロリなぞときツアー 2022

7/24～8/27までの土日祝 大人気キャラクターを活用した夏休み期間に開催されるお子様・家族に満席御礼の大好評企画。車内にはゾロリも乗車！琥珀発掘体験もあり。



●さんてつ駅伝列車の旅

9/3・4

八戸発着 観光庁事業を利用し1泊2日のツアー。沿線の芸能・産業を見学しながら列車を乗り継ぐ。



●沿線10市町村 さんてつウォーキング in各沿線市町村

9/8、10/8、11/5・6・19・20・26・27、12/3・4

三陸鉄道 沿線全市町村にある列車に乗って駅からみちのく潮風トレイルコースをウォーキング。認定ジオガイドによる案内付。



●さんてつお仕事体験ツアー 1/9

冬休み中の小学生・中学生向けツアー。経験豊富な社員による鉄道会社のお仕事と鉄道の学習ツアーで冬休みの自由研究にピッタリ！



●個人型震災学習列車 2023/2/24・3/10

本来、団体のみご利用の震災学習列車を個人参加型で販売！震災の被害を学ぶとともに防災意識の向上を図るツアー。



IGRいわて銀河鉄道

★ ぎんが列車 クリスマス号 12/24

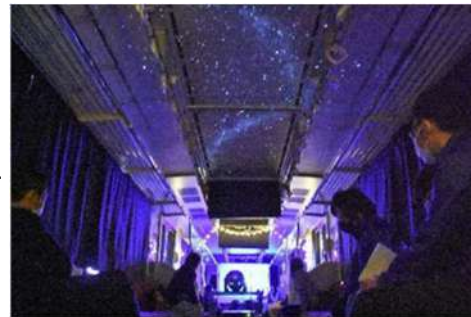
車内をクリスマスイルミネーションで装飾。一部区間では車内を消灯する演出も施し、列車に乗りながらイルミネーションをお楽しみいただいた他、ホットドリンクのおふるまいや、ビンゴゲームなどの車内イベント等を実施。



★ ぎんが列車 星空号

2023/1/14-15

列車内に星空のライトアップを施し、一戸町観光天文台長による星のお話し会や車内でのイベントなど実施。星空観賞会を含む夜の回と小学生親子を対象とした昼の回の2本を運行した。



★ ぎんが列車 バレンタイン号

2023/2/12

車内をバレンタインイルミネーションで装飾。一部区間では車内を消灯し、列車の窓から星空が見えるよう徐行運転をする演出も。到着駅では、復路列車発車までの間、ホットドリンクのおふるまいや、宝探しゲームなどのイベント等を実施。



★ キャラクター列車 2023/3/4~5

沿線市町のご当地キャラクターが定期列車に乗り、沿線のPRを行った。お子様連れのお客さまをはじめ、多くのご利用者がお目当てのキャラクターとの記念撮影などを楽しんだ。



★ IGR ぎんがスイーツ列車 2023/3/25

列車に乗りながら沿線市町のスイーツを楽しめる日帰りツアー。スイーツの作り手さんが直接列車まで配達し、自慢のスイーツにまつわる話を披露。



★ さんてつ銀河の星めぐり2023 2023/3/26

三陸鉄道の車両がいわて銀河鉄道線内に乗り入れる。2020年2月に実施したツアーをリニューアルし、お食事やスイーツを提供するSpecia;コースと、乗車のためのNormalコースの2つのコースを募集。



秋田内陸縦貫鉄道

☆ 田んぼアート

5月下旬～9月下旬

地域の皆さんと協働で制作した沿線の田んぼアートは、今期も沿線5か所で実施、一部列車では徐行運転も実施。田んぼアート鑑賞を目的とした臨時列車ツアーも実施。



☆ ごっつお玉手箱列車

年度内10回催行

各駅停車の数駅で沿線の農家民宿等のお母さんたち手作りのごっつお(ご馳走)が積み込まれ、アテンドのお母さんからのレシピ等のレクチャーや観光案内を楽しむ。毎回キャンセル待ちもありました。



☆ 山のごちそう列車 6/26、10/16、11/25

北秋田の山の食材と地域で食べているおかずを詰め込んだ4～5種類のパックで提供し楽しんでもいただく企画。今年は旅行会社の買取りも多かった。



☆ 秋田フレンチトレイン

2022.11/27、2023.2/23

秋田市の結婚式場とコラボし、県内産にこだわったフレンチのコース料理を観光車両の車内で景色とともに楽しんでもいただく食のイベント列車。

☆ 冬花火と星空観賞列車 12/17

県ナイトタイムコンテンツ事業で実施した花火の打ち上げとコラボして、鑑賞後に臨時列車で移動し、無人駅で下車して星空観賞。親子連れや女性グループが楽しんだ。



☆ おひな様列車 2023.2/23～3/5

列車内に沿線のお母さん作成の吊るし雛と沿線の保育園児が書いたおひな様の絵を展示し運行。

阿仁のおひな祭りと連携し、女性のお客様が多かった。



東北の鉄道を元気にする取り組み（イベント列車など！！）

由利高原鉄道

◇ こいのぼり列車

4/23～5/5

車内にこいのぼりを泳がせ、オリジナルこいのぼりと新聞紙で兜を作って親子で楽しんでもらう。期間限定乗車記念をプレゼントする



◇ たなばた列車 6/25～7/7

車内を七夕仕様に装飾し、色とりどりの短冊に願い事を書いてもらい笹竹に下げてもらう。また、七夕限定のぬり絵を楽しみ、お子様限定で甘いお星さま(金平糖)と期間限定乗車記念をプレゼントする



◇ 大人の遠足

7/6・7/21・8/3・8/5・10/11

羽後本荘駅が新しくなり、エレベーターが設置され、東口に降りると歩いてお手軽にお買い物が出るといふ利便性を列車に乗って感じていただき、車内でお弁当を食べながら車窓を楽しむ大人のツアー



◇ かかし列車 9/17～0/2

個性豊かなかかしを制作してもらい、矢島駅ホームと希望駅に設置し、乗車していただいた方から人気投票をしてもらい上位入賞者には豪華プレゼントを差し上げる



◇ affetto treno

～おもちゃ列車で愉しむレストラン列車～

10/22・11/12

車窓から沿線を楽しみながら車内で本格的なイタリアンフルコースを堪能。村上シェフが実際に列車に乗り、秋田県産の旬の食材を取り入れ、この日だけのスペシャルメニューを提供



◇ 乾杯の練習列車

12/10

三年ぶりの宴会列車で、乾杯の仕方も忘れたのではと、本番の乾杯の前に行く秋田独自の風習列車。地元の厳選折詰をおつまみに生ビールと日本酒を飲みながら一往復楽しむ



◇ クリスマス列車

12/17～12/25

車内を2,000個のイルミネーションを飾り、トンネルで電気を付けたり消したりしてお客様に楽しんでもらう。お子様限定でアテンダントがサンタに変身しプレゼントを差し上げる(有料・要予約)



◇ おひなっこ列車

3/1～/31

車内にお雛様と由利本荘市の特産品の華やかな「本荘御殿まり」そして、矢島の伝わる雛壇を彩る「矢島柳飾り」を飾ります。そして、桜とアテンダントが手作りの可愛い物を置いたり下げたりして、一足早い春を感じていただく列車



会 津 鉄 道

▼ ダム鉄わくわくハイキング 4/24

20名。会津鉄道の向山トンネルと、大川ダムを歩いて探検するツアー。昼食は特製大川ダムカレーで、桜の花が満開のハイキングコースを楽しみました。



▼ 高清水ひめさゆり見学ツアー 6/24

17名。会津鉄道&バスで、ひめさゆりの群生地を約1時間ハイキング。見ごろとなった花を鑑賞した後は、深沢温泉に移動し、昼食&温泉入浴を楽しみました。



▼ わくわくドキドキ探 検 隊 9/17

27名。営業時間内に線路閉鎖を実施し、軌道内を歩いて鉄橋とトンネルをくぐりました。湯野上温泉の宿で駅弁と温泉入浴を楽しんで頂き、好評で終了しました。



▼ 尾瀬ハイキング 10/1

31名。会津鉄道とバスで、草紅葉が綺麗な秋の大江湿原を散策しました。帰りには道の駅でのお買い物や温泉入浴も楽しんでいただきました。



▼ 只見線ツアー

2023.10.07～11.28 合計8本

合計：525名。会津鉄道の「お座トロ展望列車」を、只見線に乗り入れし、紅葉の只見川沿線を楽しんでいただくツアー。各方面からの参加者で大いににぎわいました。



▼ 地酒列車 12/10

53名。お座トロ展望列車を使った会津の地酒を楽しむツアー。全国新種鑑評会で9年連続金賞を受賞した蔵のお酒と、割烹田季野の特製弁当を楽しんで頂きました。



▼ サンタ列車 12/17、12.18

101名。毎年恒例のファミリー向け企画。クリスマス装飾で彩られた車内で、社員が扮装したサンタクロースからのプレゼントやクリスマスモールの作成などで楽しみました。



阿武隈急行

- ◎ 阿武隈急行夏の風鈴列車 8/27、8/28
車両基地見学し、車内を風鈴装飾した列車に乗車。



- ◎ お絵かきトレイン＆体験乗車 11/26
- ・駅員によるあぶきゅう講座
 - ・貸切り列車内での絵かき
 - ・乗車券の買い方、乗車方法を学びながら乗車



- ◎ 電車運転体験と阿武隈急行まるわかりツアー 2023/3/25
- ・電車運転体験
 - ・新型車両見学、検査風景見学等
 - ・保守車両車（レールスクーター）への体験乗車



道南いさりび鉄道

- ◇ 観光列車「ながまれ海峡号」 5月～12月まで12回実施
旅行会社主催で、地元の食材と車窓景観を楽しむ観光列車を、「ながまれ号」を利用して運行。
車内には社員が手作業で時節に合わせた飾りを行い、美味しい食事などを楽しんでいただいた。



- ◇ 観光列車「ながまれ海峡号いさりびおでん列車」 11/19、R5/3/4

旅行会社主催で、地元食事店オリジナルの「おでん」などを提供する観光列車を、「ながまれ号」を利用して運行。
停車駅では地元の皆さんのお出迎えや、茂辺地駅では生バンド演奏が行われた。



- ◇ 夜景列車 12/2～12/23(9日間)
一部区間で列車内の照明を減灯し、車窓から夜景などを楽しんでいただく企画を実施。
今回で7年目で、旅行会社ツアーでの利用のほか、この列車に乗るために乗車されたお客様もお喜びいただいた。さらに、沿線地域の皆さまにより列車や駅にクリスマス装飾などが行われた。

- ◇ 観光列車「ながまれ 海峡号Xmasトレイン」 12/17

旅行会社主催で、地元飲食店よりオードブルやデザートなどを提供する観光列車を、「ながまれ号」を利用し運行。
車内はクリスマス飾りを行い、停車駅では地元の皆さんのお出迎えや、生バンド演奏が行われた。



東北の鉄道を元気にする取り組み（商談会・おすすめ情報）

令和4年8月25日（木）、東北鉄道協会と東北運輸局は（一社）日本旅行業協会東北事務局の協力のもと、地域鉄道に特化した旅行商品造成のための商談会を開催しました。参加事業者は、鉄道会社12社（内、協会会員11社）と日本旅行業協会東北事務局傘下の10社でした。

東北鉄道協会運輸・技術委員会の営業部会は、旅客鉄道会員各社のイベント列車情報や「企画きっぷ」情報を集め、東北鉄道協会ホームページに「イベント列車カレンダー」として、令和3年12月に掲載を開始し、今年度からは「おすすめ情報」と名称変更し、継続実施しています。



開会挨拶（三浦営業部会長）



商談会開始前の会場の様子



商談の様子（由利高原鉄道）



商談の様子（秋田内陸縦貫鉄道）



商談の様子（山形鉄道）



商談の様子（青函トンネル記念館）

イベント列車カレンダー

サイトトップ
ページ（イメ
ージ）



イベント列車カレンダー（会員14社局）

道南いさりび鉄道

津軽鉄道

弘南鉄道

青い森鉄道

三陸鉄道

IGRいわて銀河鉄道

仙台市交通局(地下鉄)

仙台空港鉄道

秋田内陸縦貫鉄道

由利高原鉄道

山形鉄道

阿武隈急行

福島交通(飯坂線)

会津鉄道

東北の鉄道を元気にする取り組み（サイクルトレイン）

東北運輸局（地域鉄道の利用促進・観光誘客促進事業）と連携し、令和元年8月からサイクルトレイン・鉄道駅でのレンタサイクル情報を提供するポータルサイトを東北運輸局のホームページにて開設いたしましたが、令和3年3月から東北鉄道協会ホームページに同サイトを移設し運営しています。

サイトのイメージ



（東北鉄道協会HP内 バナー）

2023/03/31

サイクルトレイン・レンタサイクル情報【東北鉄道協会】

春の足音が聴こえてきました。間もなく自転車で出かけるのが楽しい季節を迎えます。

そこで、ここでは東北鉄道協会会員の鉄道会社が行っているサイクルトレインと駅や駅近くのレンタサイクルの情報を掲載します。



【サイクルトレイン情報】

- 【青森】津軽鉄道：手回り品として持ち込み可能 料金280円 通年
問合せ先：津軽鉄道（株）運輸課
0173-34-2148
- 【青森】[弘南鉄道](#)
- 【秋田】[秋田内陸縦貫鉄道](#)
- 【秋田】[由利高原鉄道](#)
- 【岩手】三陸鉄道：有料にて持ち込み可能 通年
問合せ先：三陸鉄道（株）
旅客営業部 0193-62-7000
- 【宮城・福島】[阿武隈急行](#)
- 【福島】[福島交通飯坂線](#)
- 【福島】[会津鉄道](#)



【駅や駅近くのレンタサイクル情報】

- 【青森】津軽鉄道：[無料レンタサイクル](#)
[レンタサイクルステーション](#)
- 【青森】[弘南鉄道](#)（弘前駅／中央弘前駅）
- 【青森】[青い森鉄道](#)（浅虫温泉駅）
- 【秋田】[秋田内陸縦貫鉄道](#)（阿仁合駅／米内沢駅／合川駅）
- 【岩手】三陸鉄道（[久慈駅](#)／宮古駅※
【問合せ先】宮古駅前総合観光案内所0193-62-3534
／陸中野田駅※【問合わせ先】
（株）野田村0194-78-2106）
- 【岩手】[IGRいわて銀河鉄道](#)（厨川駅／滝沢駅／渋民駅／好摩駅／一戸駅／二戸駅／金田一温泉駅）
- 【山形】[山形鉄道](#)（長井駅／赤湯駅／荒砥駅）
- 【宮城】[仙台市（仙台市交通局）](#)
（仙台駅／国際センター駅／五橋駅／青葉通一番町駅／長町駅／長町南駅 ※表示される地図には仙台市内のレンタサイクルが掲載されています）
- 【宮城・福島】阿武隈急行（[福島駅](#)／[丸森駅](#)／[角田駅](#)）
- 【福島】[福島交通飯坂線](#)（飯坂温泉駅）
- 【北海道】道南いさりび鉄道（[渡島当別駅](#)）

技術力共有化事業（その1） 鉄道保線技術研修の実施

事業者単独では実施困難な大がかりな訓練等を効果的・効率的に実施するため、**鉄道事業者が連携した合同訓練・研修会を開催して、技術力・安全性の向上**を図っています。令和4年度は鉄道保線技術研修を仙建工業(株)総合研修センターの施設において開催しました。

現状における課題

1. 高度な技術的知見を有する技術講師の招聘や大がかりな訓練を各社が個別に実施するのは非効率。
2. 長期間・遠方での研修に社員を参加させるのは困難。
3. 社内の指導のみでは、幅広い知識・技術・視野を持った技術者の育成が困難。
4. 技術分野毎（土木、電気、車両、運転）に、高い専門性と最新の知見を有する技術者の育成が必要。

訓練等を連携して行うメリット

1. 大がかりな訓練や高度な知見を有する講師の招聘等を効果的・効果的に実施。
2. 研修会等のプログラム作成に各事業者のニーズを反映。
3. 他社の優秀な技術者によるチェック（例えば、A社の技術部長がB社を指導・助言）により技術の共有・向上。



令和4年度鉄道保線技術士研修

研修は会員11社局から16名が参加し、12月6日（火）～7日（水）実施された。6日は東日本軌道会発行の冊子「軌道工の皆さんへ」及び仙建工業(株)作成資料に基づき座学、翌日7日の午前には、軌道検測、分岐器解体組立て及び分岐器調整等について作業実習が行われた。また、午後からは「事故に学ぶ館」において事故をVR体験した。



分岐器解体組立て



「事故に学ぶ館」VR体験



分岐器調整/軌道検測



仕上りトラックマスター/軌道検測



修了書交付式



研修終了後の記念撮影

技術力共有化事業（その2 合同訓練の実施）

令和4年度の合同訓練は、「令和4年度 会津鉄道事故対応訓練」と「IGRいわて銀河鉄道 2022年度実車運転訓練会」に参加する形で実施されました。

令和4年度 会津鉄道事故対応訓練

9月16日（金） 会津田島駅

会津鉄道(株)主催する事故対応訓練に、技術力共有化事業の一環として東北鉄道協会から金野運輸・技術委員長、佐藤鉄道技術・安全アドバイザーをはじめ、10社31名が参加した。参加者は「地震発生時に伴う初動対応及び避難誘導」及び「車両脱線復旧」の訓練を行った。



会津鉄道(株)鈴木社長挨拶



金野委員長挨拶



訓練に参加した皆さん



避難開始



係員誘導による避難



車両脱線復旧



IGRいわて銀河鉄道 2022年度実車運転訓練会

10月3日（月） 列車内

本訓練会には、技術力共有化事業の一環として東北鉄道協会から8社19名が参加した。当日は「列車停止手配」、「場内に対する進行の指示運転」、「車両事故の救援（構内入換）」及び「列車抑止」について訓練が行われた。



IGRいわて銀河鉄道(株)浅沼社長挨拶



列車の参加者の様子



列車内の参加者の様子



列車停止手配訓練
（いわて沼宮内駅の転落者）



車両故障の救援
（構内入換・二戸駅）



訓練総括（IGR及川運輸部長）

枯渇する鉄道部品・高価な検査機器の相互融通

現状における課題

1. 車両・設備等の老朽化の進展と交換用部品等の枯渇（調達に長期間を要する）。
2. 高価な検査測定器を個別に購入・保有するのは不経済・非効率。
3. 経営環境の悪化に伴う維持管理コストの削減。
4. 近隣他社の保有する検査測定機器・余剰部品の情報不足。



相互融通により、迅速で低コストな部品・機器の調達が可能

共同所有

由利高原鉄道と秋田内陸縦貫鉄道の共同所有

・輪軸測定器 1基

合同勉強会・訓練（P150の合同訓練以外）の実施状況

鉄道事業者名	相手方 鉄道事業者名	開催年月日 及び場所	参加者数	勉強の内容
会津鉄道	JR東日本仙台支社	令和4年7月20日	JR東日本 ：33名 会津鉄道 ：22名	・列車防護訓練 JR只見線の列車が踏切内で乗用車と衝突し、会津線を支障したため、会津鉄道の列車に対して列車防護を行う訓練。
由利高原鉄道	弘南鉄道	令和4年8月1～2日 由利高原鉄道沿線	5名	・電気関係の修繕、検査方法の指導
道南いさりび 鉄道	JR北海道	毎月 函館運輸所又は函館新幹線総合車両所	約10名程度	車両故障防止分科会の開催 （発生した事故概況・調査内容・原因・対策等の報告など）

岩手開発鉄道へのメンテナンスの受委託

- ◇ 三陸鉄道・・・車輪削正・車軸超音波探傷工事（3両）
- ◇ 秋田内陸縦貫鉄道・・・エンジンオーバーホール工事（両）



車輪削正前



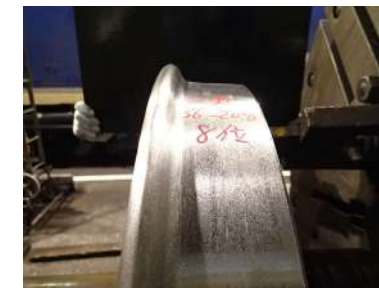
エンジン分解作業



車輪削正中



エンジン分解検査完成



車輪削正後

営業ノウハウの共有、連携！『相互送客事業』

地方鉄道相互に連携しながら企画旅行を造成し、沿線住民等をお互いに送客しあうことで、訪問先の鉄道の先進的な取組みを学び地元鉄道の活性化のアイデアに活かすとともに、訪問先の鉄道の利用促進にも貢献する**全国的にも珍しい『相互送客事業』**を平成19年度から実施。

送り出し側のメリット

訪問先の鉄道の先進的な取組みを学び、地元鉄道の活性化

受け入れ側のメリット

県外からの誘客に加え、独自のおもてなしにより知名度向上、リピーター獲得



車内でのイベントや車両基地見学など普段の旅行では味わえない企画が満載！

令和4年度の相互送客事業実績

実施 鉄道事業者	訪問先 鉄道事業者	実施 年月日	参加者数 (人)	旅行の概要
IGRいわて銀 河鉄道	・道南いさりび 鉄道 ・青い森鉄道	10月29日	14	盛岡～青森の直通臨時快速と道南いさりび鉄道を 利用した函館までのツ アー
	・三陸鉄道	2023年 3月11日	21	三陸鉄道の震災学習列車 を利用し被災地を訪れる ツアー

営業ノウハウの共有・スキルアップ合同研修会

第12回トレインアテンダント・スキルアップ研修

11月29日(火)～30日(水)

あきた芸術村温泉ゆぽぽ/
秋田内陸線列車内

令和4年11月29日
東北鉄道協会
秋田内陸縦貫鉄道株式会社

報道機関各位

感動を創造するおもてなし接客を目指して
トレインアテンダント・スキルアップ研修の開催

日頃より、格別のご支援と御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。
さて、コロナ時代において感動を創造するおもてなし接客を目指し、東北鉄道協会加盟各
社による、トレインアテンダント・スキルアップ研修を開催します。
今年で12回目を迎え、加盟各社持ち回りで開催しておりますが(一昨年は中止、昨年は
リモートにて開催)、今回は大雨災害により打撃を受けた秋田内陸縦貫鉄道を幹事会社とし
て、仙北市の「あきた芸術村 温泉ゆぽぽ」を主会場に開催する運びとなりました。
乗客とは異なった環境が当たり前の時代には、現状報告といかに感動を創造するおも
てなしができるのかについて意見を交換します。また、外部から3名の講師をお招きし、
今後の接客について学びます。
つきましては、是非とも報道等で取り上げていただきたきとお祈りいたします。

記

1 主催 東北鉄道協会
2 開催日時 令和4年11月29日(火) 14:00～18:00
令和4年11月30日(水) 9:10～11:25
あきた芸術村 温泉ゆぽぽ 仙北市田沢湖温泉平野町430
TEL 0187-44-3333
3 会場 ・プレスは29日(火) 14:00～16:00の間で対応いたします。
・30日(水) 車内研修の受付をご希望の場合は、事前にご連絡ください。
4 参加 道南いさりび鉄道、青い森鉄道、三陸鉄道、IGRいわて銀河鉄道、
山形県民鉄道、山形鉄道、会津鉄道、秋田内陸縦貫鉄道 各社12名、
5 講師 森川 あやこ氏 (Office アイム代表・講師役)
池澤 富子氏 (あきた芸術村)

※ 研修概要については、招請のプログラムをご覧ください。

担当 秋田内陸縦貫鉄道株式会社
総務企画課 牧澤 瑞之
TEL 0186-82-3231
FAX 0186-82-3793

研修は秋田内陸縦貫鉄道(株)が幹事社となり、8社12名のトレインアテンダント等が参加して実施された。

第1日目は、「各社受講者の自己紹介と業務の取扱状況」について受講生が発表し、後に「Withコロナの時代における感動を創造するおもてなし接客」のテーマで森川あやこ氏、「楽しくコミュニケーション」と題しあきた芸術村の加藤富子氏から講演頂いた。

2日目は秋田内陸線の列車内で秋田内陸縦貫鉄道のアテンダントの皆さんによる沿線ガイド実演を見学した。

なお今回は新たな試みとして、講演内容をDVDに収録しYouTube配信を行い、研修に参加できなかったアテンダント等の皆さんも視聴できるようにした(URL: <https://youtu.be/MRgrGYW6n04>)。



列車内での研修の模様

